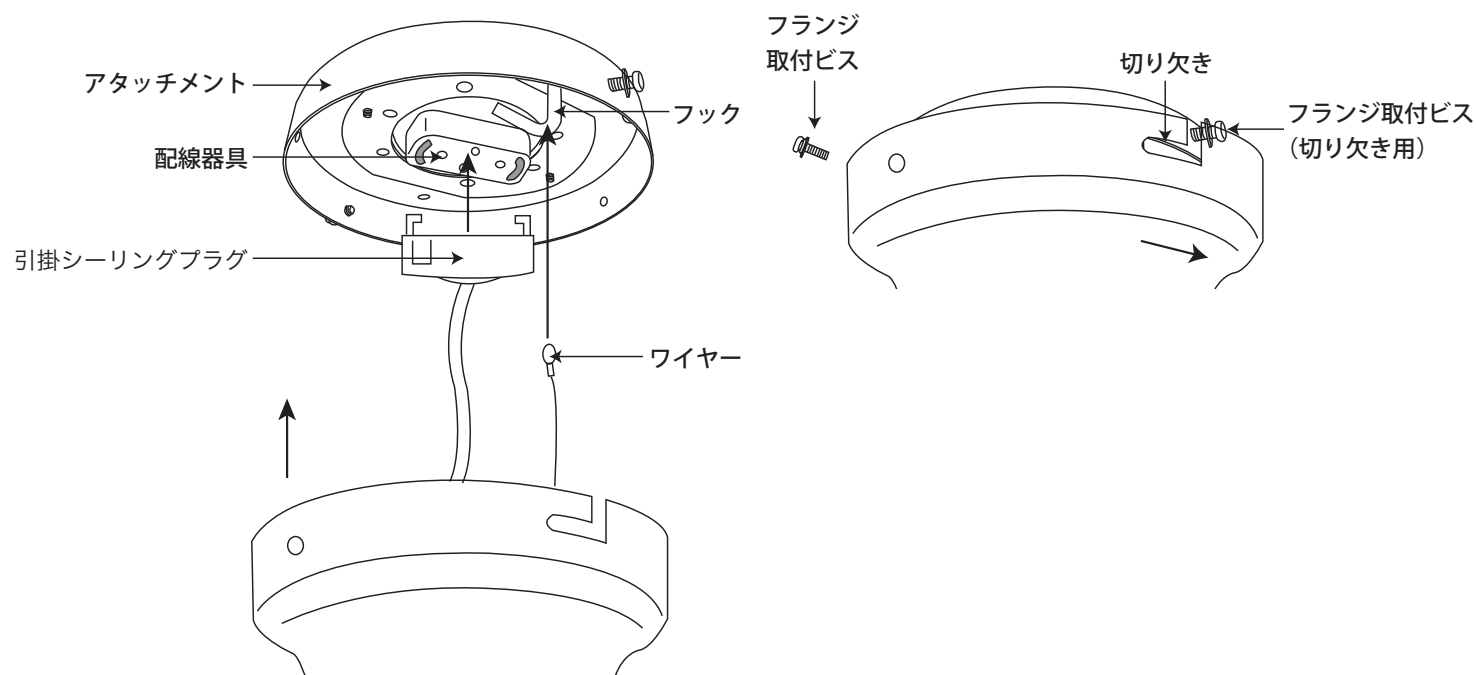


照明器具を取り付けましょう ※必ず電源を落として作業してください

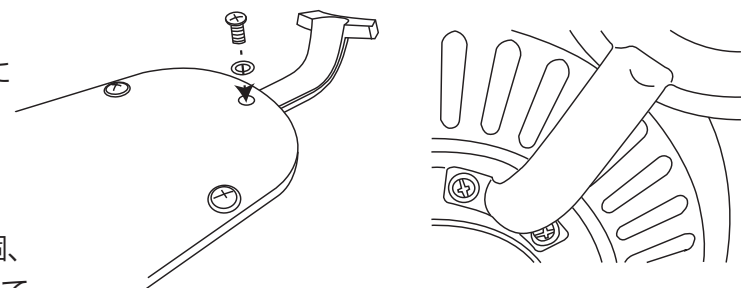
STEP3 電源を接続し、フランジを取り付けます

- ①本体を持ち上げ、ワイヤーをアタッチメントのフックに引っ掛け、引掛シーリングプラグを配線器具に装着します。
- ②フランジの切り欠き部分をアタッチメントのフランジ取付ビスに合わせ、天井面まで押し上げます。
- ③フランジを時計回りにずらし、切り欠きの溝の奥まで回転させ、あらかじめ外しておいたフランジ固定ビスをアタッチメントに取り付け、さらに切り欠き部分を留めている 2 本と合わせて 4 本のネジでしっかりとフランジを固定します。



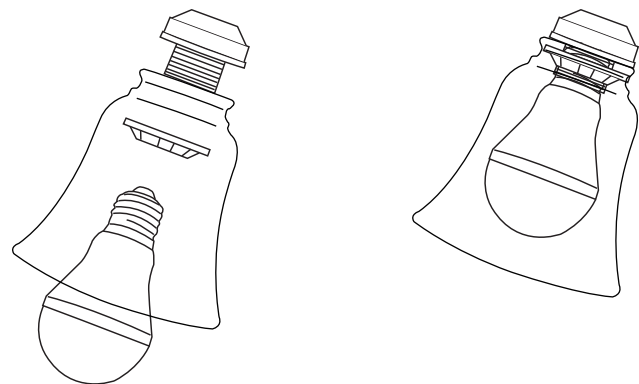
STEP4 ブレードを取り付けます

- ①ブレードは表裏が異なる色になっています。右図の取り付けで、上を向いている面が天井装着時に見える側になります。
- ②ブレードをブレードフレームに、ブレード用ネジとワッシャーで確実に取りつけます。
- ③本体のブレードを装着する部分に、1 枚あたり 2 個、合計 10 個のボルトが予め装着されていますので、全て外します。
- ④組み立てたブレードを、先ほど外したボルトで本体にしっかりと固定します



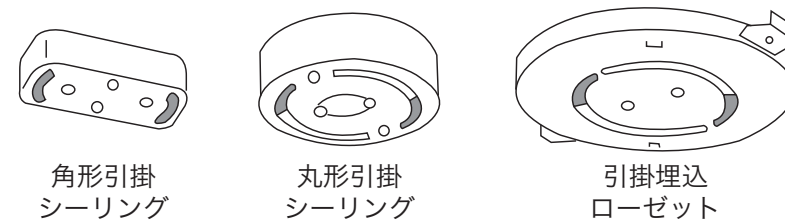
STEP5 シェードを取り付け、電球を装着します

- ①本体にある 3 つの E26 口金ソケットに付いている留め具を、反時計回しに回して取り外します。
- ②ガラスシェードをソケットに差し込み、先ほど外した留め具を時計回りに回して固定します。
- ③E26 口金の電球を時計回りに回して装着します。電球は実消費電力 60W までのものが装着できます。※白熱球 60W の明るさを、約 7W ほどで確保でき、発熱量の少ない LED 電球の装着をおすすめします。



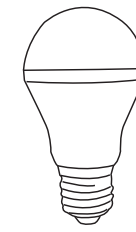
取り付け可能な配線器具

※天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けができます



使用可能な電球

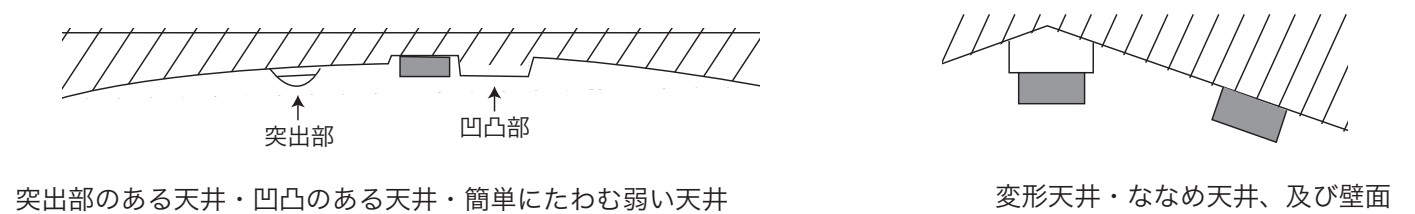
※消費電力と発熱の少ない LED 電球を推奨



- 電球は別途ご用意ください。
- 口 金 : E26
- 定格電圧: AC100V
- 定格電力: 60W x 3 まで
- 最大直径: Φ70mm まで

天井及び取付位置の確認

※落下・感電・火災によるけがの原因となりますので下記の天井への装着は絶対におやめください



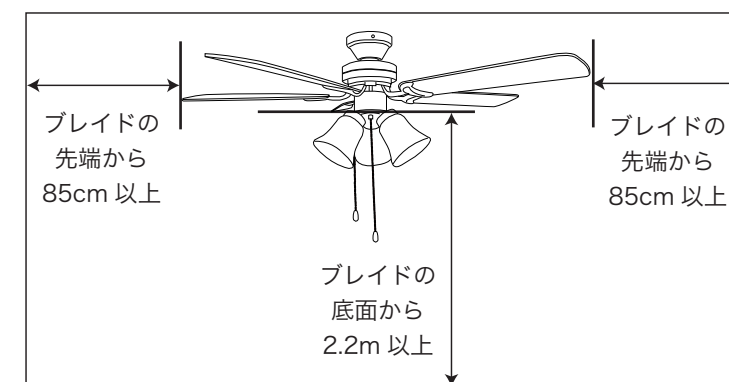
配線器具に関する重要な注意点

※重量約 5.5 キロの照明機器です。落下による怪我などを防ぐため必ずお読みいただき、お守りください。なお、1 人でも装着はできますが、できれば 2 人での作業をおすすめします。

- ・引掛シーリングボディ固定のネジは、必ず天井裏に張りや補強のある箇所に確実に締めてください。取り付け箇所周辺を強めに押した際に天井が歪む場合は強度に問題がある場合があります。また石膏ボードや薄い板だけの天井では木ネジが空回りして抜ける恐れがあります。このような場合、電気工事店等にご相談下さい。
- ・紐吊金具付き、電源端子露出型、ひび割れや破損のある引掛シーリングボディではご使用しないでください。交換する場合は必ず電気工事士のいる電気店などに依頼し、行ってください。
- ・機器の取付前に壁スイッチまたはブレーカーを切り、引掛シーリングボディをつまんで下方に強くひっぱり、ぐらつき等がないことを確認してください。ぐらつきがある場合、引掛シーリングボディを天井に固定しているネジをしっかりと締め直してください。

機器の装着位置に関する重要な注意点

※ブレードは回転します。接触による怪我などを防ぐため、必ずお読みいただき、お守りください。
※指定以下の環境寸法で取り付けると、機器の振動の原因となる可能性があります。



※左図以下の環境寸法でご使用された場合、人体に接触し怪我を負う恐れがございます。
また、取付場所の強度や空気の対流の関係でブレードがぶれたり、大きな振動が出たり、モーターが共鳴することがございます。